



類證辨異全九集卷之四

脹滿門

夫陰陽升降出入胃中ニサカリ結ニ三焦
相混ニ二便通ズ俄ニ脹滿ノ脉沉伏スルヲ
三焦ノ脹トスルカモ又虚スル皮ヒキハリ
堅ク痛マズ氣ノ道ヲセタル也是ハ氣ヲ升
降シ脾ヲ濕補スル實スル内ニ宿食ヲ挾ミ
邪内ニ實ミテシテミルニ堅ク痛ム是ハ氣ヲ
養ミ實ヲ下スル久病ノ後脹滿出來スルハ
脾土ノヤブレナリ治シ難シ
寒者食之ニ脹冬寒ニ侵レ胃中滿フサ
カリ脉沉細ニ多寒脹トス寒邪ヲ泄解
スベシ夏熱ニヤフラレ胃腹堅クミナニ肝
虚弱ニ多者脹トス熱ヲ醒シ濕ヲ除
ヘシ飲食ニテ脾ヲヤリ脾虚ノ起ル

通名停滯ス水即腫ナリ。脈滑大ナリ。此等ノ症ハ

停滯ヲ消導スヘシ

氣血二虚之分別 朝ニ緩ク暮ニ急ナル

ハ血虚ニ元ノ調也 四物湯ヲ用

緩ク朝ニ急ナルハ氣虚スルノ調ニリ

味順氣散佳ナリ 終日ニ急ナルハ氣

血ニ急ナルノ調ナリ。十全大補湯ヲ

用ヘシ

脹之治例 肺金ヲ養食ヲ以テ水ヲ制シ

脾ニ賊邪ノウレイナカラシ腎水ヲ益

以テ火ヲ制シ肺ニ賊邪ノウレイナカラシム

ハ厚味ヲ多ク吹物ニエワサラシム

血分ニアラバ血ヲ通ス

氣分ニアラバ氣ヲメクラセ

積ノ脹ハ積ヲ治シ脹ヲ治

肺氣ノ脹ハ肺氣ヨリ治セヨ

水脹ハ水腫ニ隨テ治ス

婦人ノ脹ハ血膨ニ隨テ治

實滿ノ脹ハクダスヘシ

腫脹ハシキノフベシ

寒脹ナラバアタメヨ

熱脹ナラバスミフスベシ

結スル者ハ散スベシ

留マル者ハメクラスベシ

脈之逆順 浮大ハ順 脈小ハ逆

張蒲之治方

紫蘇子湯 喘急脾ヲマリ腹脹喘悶ニ

中鳴テ二便ナリ腹裏堅クミルヲ治ス

蘇子 大腹皮 葶藶 半夏 厚朴

木香 陳皮 木通 白朮 枳實

人參 甘草 右刺薑棗ヲ入煎

服ス 一 木香 大黃

消腹凡諸腹滿ヲ治ス

茯苓 厚朴 澤瀉 黑牽牛 滑石

右末ニテ食前ニ薑湯ニ用ヘシ

厚朴湯 腹滿發熱ニ陽盛ニ外熱ニ陰

脈ニ内熱ヲ治ス 脈必浮 浮ハ

腹ニ熱ニ 數ニ熱トナス 厚朴 三

大黃 二 桂心 五 枳實 半 甘草 錢

右刺薑棗ヲ入煎 嘔吐ハ半夏ヲ加フ

利 大黃ヲ去

木通飲 脇肋サレ痛ニ尿小便赤クレリ

大便結シ 或ハ浮腫スルヲ治ス

木通 陳皮 紫蘇葉 甘草 燈心

右等分刺薑棗ヲ入煎 服ス

丹房力 刺腫脹ヲ治ス 藥ヲスズ水ヲ

サレ 行裁ニ 輕粉 錢 巴豆肉 四兩

生硫黃 錢 右同ク研テ餅トナシ

先新キ餅一片ヲ臍ノ上ニキ 彼ノ藥

餅ヲ臍ニテ其トヲ縮ニテス 人ノ

三五里ヲ行間置テ必ズ惡水ヲ漏下ス

三度カ五度計ニテ藥ヲ取去シ 其後

溫粥ヲ食シ補ヘシ 又煩痛者ニハ日ヲ

隔テ又オ去ヘシ 餅ニ二三千人ヲモ

治ヘシ

氣ノ脹タレヲ治ス 六 陳皮 粉ヲ自湯ニテ

用ニ或ハ丸ノモ用ニ又紫蘇ノ粉ヲ食ニ

セテ用ニ氣必散ス

心痛

厥真三痛之辨 厥心痛ハ裏邪ハ心包絡ニ

厥心痛ハ裏邪ハ心包絡ニ

効本最心氣重し心ホレ虚煩ノ子令事少

盜汗五心心痛ヲ治ス氣血ヲミ

神ヲ癒ス山藥扶苓扶神

遠志黃芪人參桔梗甘草

辰砂水飛麝香研石細末酒ニ

テ服ベシ

玄胡索散俄心痛久愈サルヲ治ス

玄胡索神甘草錢右剉三煎服ス

拈痛丸九種心痛ヲ治ス五靈脂

我木木香當歸錢右細末蜜

三九食前二陳皮湯ニテ用

生薑枳殼湯中皖氣滯テ心下引痛

之治ス生薑錢枳殼錢桂心錢

右剉煎服スベシ

香附子散心脾痛ミヲスカラハヲ治ス

良薑香附子各等右末鹽湯ニ

用ヨ婦人脾血痛ニ麴糊三九空

心ニ溫湯ニテ用ベシ

香茱朮氣實心心痛スヲ治ス

山茱子炒六香附子錢吳茱萸錢

右末丸ニ用ベシ

心氣疼痛スヲ治ス檀榔ヲ煎ノ用ヨ

或末ノ白湯ニテ用ヨ妙ナリ

卒心痛スヲ治ス桃仁七枚水ニテ

頓ニ服スベシ

頭痛門

頭痛頭風之分別頭風之元物ハ一

邪ナリ但ニ新久去留ノ分別アリ

淺ク近者ヲ頭痛トス其痛三卒ニ

至テ解散易シ深ク遠者ヲ

頭風之其痛三兩風二發リヤレ作

止下常

厥真二痛ノ異、厥凡二種カ云氣虛ニ風

寒ニ侵、陽經ニ傳ヘカク屋ニ去ラヌナ

ツキニ升リ痛ムラ、厥頭痛ト云カレラ

痛ク頭ニ中ヘテリ、底ニ通ツテ甚シク

痛ム真頭痛ト云也、タニ發シ朝ニ死シ朝

ニ發シタニ死ス

六經之治證、太陽ノ頭痛ハ風ヲ惡ム脈浮

也、川芎獨活少陽ノ頭痛ハ往來寒熱

ノ脈弦ナリ柴胡、陽明ノ頭痛ハ發熱

惡寒シテ脈浮緩ニ長ナリ、升麻葛根

石膏、太陰ノ頭痛ハ痰アリ體重ク腹

痛ス脈沉緩白木半夏、少陰ノ頭

痛ハ足ヒエ氣逆上ノ脈沉細也麻黃

細辛、厥陰ノ頭痛ハ項痛ニ痰涎ヲ

吐キ厥冷脈浮緩、共茱萸

雜説、血虛ノ頭痛ハ當歸川芎、氣

虛ノ頭痛ハ人參黃耆、肥人ノ頭痛ハ

濕痰ヲ去半夏桑寄生、瘦人ノ頭痛ハ

熱也酒製黃芩、防風、偏左ノ痛ハ風

也、荆芥薄荷、右痛ハ痰ナリ、白水

半夏、偏紅ヲ用ベシ、感寒ノ頭痛ハ

振寒ノ身ヲモシ、氣虛ノ頭痛ハ耳鳴リ

九散利セズ、濕熱ノ頭痛ハ胃ホトナリ

病胃中ニナリ、下虛上實ノ頭痛ハ氣

朱テ降ラス項ナク、偏頭痛ハ云ハ半

分ニテ、手足ニ陽陽明ノ病ナリ

治例、眩暈ハ風也、滑ナク痰アリ皆

除平易ニ、内經ニ云脈中短ナク者ハ頭

痛ス 頭痛シテ脈短満ナク者ハ死スナリ

頭痛之治方

川芎散 偏頭痛ヲ治ス

甘菊花

石膏 川芎

右等分末之茶ヲマ

ワ清ニテカキタテ吞ベシ

小辛辛湯 風寒ヲツキニ有テ癰ニ目ミイ

嘔吐スルニヨシ

川芎 細辛

白朮 甘草

茶芽一撮

右劉生薑ヲ入煎シ食後ニ服スヘシ

加減川芎散 風盛ニ胃塞カリ鼻塞

カリスバテ出テ熱氣升リ攻メ涙イテ

ヨリイテ偏正頭痛スラ治ス

川芎 柴胡 細辛 半夏 人參

前胡 防風 甘菊 甘草 薄荷

右劉生薑ヲ入煎シ用ベシ

清空膏 偏頭痛正頭痛久ク愈ス熱ソ

目痛ヲ治ス

羌活 防風

黃連 兩 甘草 兩 柴胡 錢 川芎 錢

黃芩 三兩半 右末ヲヤノ上スニニテ

ヨチテ口内ニ入テ白湯ニクミ下ス痰厥

ノ頭痛トスハ半夏ヲ加ヨ

點頭痛散 偏正頭痛ヲ治ス 川芎 兩

香附子 兩 右末ヲ食後ニ茶清ニ用ベシ

石膏散 偏正頭痛ニヨクミツラナリ癰

ヲ治ス 石膏 鼠粘子 炒各 等分

右末ヲ茶清ニテ食後ニ下ス

白芷散 頭痛ヲ治ス 黃芩 兩

白芷 各等 右末ヲ茶清ニテ下スヘシ

羌活湯 頭痛シカク痛ニ甚キヲ治ス

羌活 防風 甘草 黃芩 錢半

右側前ノ腹ス

一方云生癰疽汗給見ニツ計仰卧

ノ鼻ノ内ニ入ヨ左ノ痛左ニ入ヨ右ノ痛

右ニ入ヨ左右共ニ痛ハ左右ノ鼻ニ入ヨ

痛風ニ九月ニ菊花ヲ取テ枕ニ用ス元良

ナリ

黃疸門

五疸之因證治 黃疸ト云陽明熱ヲ

多クハ汗出テ水ヲアルニ依テ熱鬱ソ

汗黃ナリ身ハ熱ヲ渴セ汗ノ衣ヲ

染ル事キワタリ汁ノ如キ黃者胃因陳

黃疸ト云ハ暴熱ニ依テ冷水ヲ多ク熱

胃中ニ下リ身面目黃ニ小便キワタ

ノ如シ茯苓柴胡茵陳枳實ノ類

リ衛鬱ノ疸ト云食スハ腹脹消セ

目ノ小便シテ身黃ナリ柴胡枳實

枳子大黃ノ類 酒疸ト云大酒ヲム

人ノ發黃ス酒ノ性ハ大熱ナリ濕熱胃

中ニタカヒ又風ヲヒキ水ニ入テ黃ヲ

發ス眼黃ニ鼻癢イテキ小便利セ

胃ト足下熱シ又シテハ黑疸トナル柴

胡茵陳大黃黃連葛粉之類

女勞疸ト云大熱ノキ房ニ入水ヲ

アヒ濕脾ニ入腎虛スルニヨツテ射セラ

腎氣逆トス故ヒタイ黒ク身黃也

大麥石膏之類煩渴ハ腹熱脹ア

ス治シ難シ丹溪云必シモ五苓ヲ

分々飲シ皆濕熱ニヨツテナリ壁ハ麴ノ

如シ熱トタカヒ又風トノヲサレバ

特ノ黄ヲ生ス

直ニ難論

身盡痛、濕熱表ニアリ、痛

ム、嘔吐セシトスハ、先是ヲ吐セヨ

脈沉滑ニシテ腹滿大便結セバ、必先是ヲ

下スベシ、邪表ニシテ急ニ汗セヨ、表ニ

有ニテ表ニ行ハ小便ヲ利セヨ、裏ニテ

急ニ下スベシ、半表半裏ニシテ急ニ汗

色ハ其ミ、ミテ自利シ腹滿ノ喘セハ熱

ヲ除クカス、熱ヲクテ必嘔ス、脈小

ニ小便利シ渴セザル生、脈太シ大便

利シ渴ス者ハ死ス、痙毒腹ニ入喘滿

ス者ハ危シ、寸口ニ脈ナク鼻イキヒユ

ル者ハ死、口淡タルヲササシ、耳鳴リ足ヲ

微寒發熱シ小便白濁ル、是ハ虛證

ナリ、四君子湯、八味丸ヨリ冷藥ニテ小

便ヲ通シ過スカラス、凡ク腎水カレツキ

久ク多面黒ク渴出來セ、死スヘシ

傷寒黃發之辨、渴傷寒ニサテ汗スキヲ

汗セズ將ニ小便ヲ利スキヲ、利セザル時

ハ發黃ス、邪熱太陽ニ傳ヘ先淋ノ黃ヲ

生ジ、俄ニ物ニクハ内ニ血ナリ、是ハ畜血ノ

證也、病人三五日ニ下藥ヲ服スルヲ、

過テ脾胃虛津液ホロビテ渴シ發黃

スナリ、是ハ陰黃ナリ

黃疸之治方

加味五苓散、酒ニヤフラシ者ニ侵シ痛

發シ渴シ、小便澀ルヲ治ス、茵陳

赤茯苓、猪苓、白朮、澤瀉、

右等分剉煎服スベシ

茵陳湯時行疫癘熱裏二有

蒸散散一身悉く黃チムヲ治ス
茵陳兩 大黃兩 山施子兩

右判煎服スヘシ

黃連散二便結シテカカリ熱ッテ發黃スル

ヲ治ス 黃連 大黃兩 黃芩

甘草 右末ノ湯ニテ用

黃耆散黃汗ヲ治ス 黃耆 赤芍

茵陳兩 石膏兩 麥門冬 豆豉各一

甘草 右判薑ヲ入煎服ス 芡實

加味茵陳散黃疸ヲ治ス 芡實

石膏兩 甘草兩 茵陳 木通

山施子各一 大黃兩 右吹咀ノ薑葱

白ヲ入煎服ス 枳殼 山施子

葛根湯酒疸ヲ治ス 枳殼 山施子

豆豉兩 葛根兩 甘草兩 右判煎服ス

滑石散女勞疸ヲ治ス 滑石半

白礬 右末ノ大麥ノ粥飲ニテ用ヨ

小便ヨリ黃ヲ去ル 人參

加味四君子湯色疸ヲ治ス

白朮 白茯苓 白芍 黃耆 白扁豆

甘草 右等分煎服ス

霍亂門

夫霍亂ハ渴々太水發ラニ或ハ飢飽

食シ寒熱調ラズ清濁相オカシ

陽ヘタリ其上ニ風濕熱ノ三氣ニ侵

病中焦ニ發リ吐瀉シ痛悶揮亂

亂スルナリ偏陽ナク多ク熱シ偏

陰ナク多ク寒ニ

三氣之辨 風木也内肝ニ應ス

痛ム 濕ハ土也内脾ニ應ズ濕勝脾ハ
瀉ス熱ハ火ナリ内心ニ應ズ熱勝心ハ
瀉ス故ニ心 右三氣交リ痛テ霍亂
ト成リ邪上焦ニ有ハ吐下焦ニ有
ハ瀉邪中焦ニ有ハ吐瀉ス
乾濕二證ノ辨 濕霍亂ハ死スル者希
ナリ病ヲ發ス者ヲ吐瀉ノ皆盡タル
時ヤ故ニ治シ易シ 乾霍亂ハ死ス
者多シ上吐スルヲ得ズ下瀉スルヲ
得ズ病ヲ發ス者腹中ニ滯リ正氣
隔ニ陰陽ヲ閉チ塞グ故ニ死ス早ク吐
サセシメ其ハ氣ヲ提グベシ吐ラマテ後
下スヘシ
轉筋之說 暴吐瀉ノ津液頓ニラセ
筋トチ筋燥テ故ニ筋攣ツマリ引ノ

シクハコニ縮マリ古マク時ハ治シ難シ男
ハ手ニテ其ヘコシク女ハ手ニテ乳ヲ引
テ兩方ヲ中ニニ處ニ引ス是妙法
ナリ四物湯ヲ用テ酒製ク黃芩紅芍
蒼朮ヲカヘシ
治例 霍亂熱多ク瀉ス者ハ五苓散
類 寒多ク水ヲ吞サル者ハ理中湯
ノ類 頻ニ瀉ニイタテ通ゼズハ正氣
散ニ枳殼ヲ加ヨカシ愈テモ早ク食
飲スベカス脾胃極ニ損テ傳化セサル
ニ食胃ニ入ハ必ス危シ
痰之順逆 痰來ル浮洪スル者ハ治ハ
ベシ微ニ通ナラズ氣少ノモノ云々凡
ハ治シ難シ
霍亂之治方

理中湯中寒霍亂嘔吐治之霍亂
吐瀉甚橘紅青皮ヲ加ヘシ 乾霍亂
ニ先鹽湯ヲ頻ニ服シ吐止後長ク
用ヨ 若カラエツカバ陳皮青皮半夏
生薑ヲ加ヨ 泄瀉セバ橘紅茯苓ヲ
加ヨ 水穀化セサルニ縮砂ヲ加ヨ
霍亂嘔吐心腹痛ミ手足ヒテ白木
ヲサリ 附子ヲ加ヨ霍亂ニ轉筋セバ
白木ヲサリ 附子石膏ヲ加ヨ 若
臍ノ下痛ハ腎氣ノ冷痛ナルモ木ヲ
サリ 桂ヲ加ヨ 小サワカバ茯苓ヲ加ヨ
渴ノ水ヲ好ハ木ヲ增ヨ 腹痛セバ木
ヲ割附子ヲクワエヨ炙燂ヲ食シ酒
過ノ人血セバ甘草ヲ加
黃連香薷散 暑ニ多リ霍亂吐利
フルヲ治ス 黃連 白扁豆 厚朴
香薷 右剉煎ノ服スベシ

竹葉石膏湯 暑ニ中リ寒ヲニクズ煩
渴スルヲ治ス方ハ傷寒ノ部ニアリ
五苓散 暑ニ中リ煩渴身熱頭痛
霍亂吐瀉ニ小便丁カクスクキヲ治
ス方ハ傷寒ノ部ニアリ
麥門冬湯 霍亂ノ上テ煩熱シ多渴
小便益ルヲ治ス 麥門冬 橘皮
半夏 白茯苓 白朮 人參
甘草 各半 小麥 右剉生薑ヲ入
馬梅ヲソエ煎シ用
木瓜湯 霍亂吐瀉ニ轉筋ノ亂ニ
治ス 木瓜 芍藥 六朮 茴香
甘草 右剉薑紫蘇葉ヲ入煎

用へ

良薑飲 霍亂ヲ治シ神効アリ 良薑

薑香 陳皮 兩各 甘草 二 右剉煎服之

六和湯 多ク瓜菓ヲ食シ冷ラ吞三風

ニ中リ食化セズ上下ラ隔テツイ霍

亂トナルヲ治ス 半夏 杏仁

人參 縮砂 甘草 一兩 赤茯苓

藿香 白扁豆 炒 木朮 各二 右咬

咀レ煎シ用へ

厚朴湯 霍亂ヲ治ス 厚朴 枳殼

良薑 朴硝 各三 大黃 兩二 右剉煎服之

止渴湯 霍亂ノ煩渴スルヲ治ス

人參 麥門冬 茯苓 桔梗

武薑根 葛根 澤瀉 甘草

右剉煎シ用へ

竹葉湯 霍亂利ノ後煩熱燥渴ヲ治ス

レカヲ治スカラ竹ヲ煮ン用へ

橘皮湯 霍亂ノカラスツキノ止サルヲ治ス

橘皮 去 甘草 各一兩 枳實 二兩

右末レセシメ温服ス

霍亂ノ轉筋甚シキヲ治ス法 急ニ天

蒜ヲ切テ其キリ口ニテ足ノ裏ノミ

中ヲスレハ足温ニ筋ユル也

先瀉スハ大腸ノ裏ヲスベシ臍ノ脇

一寸ニアリ。用カ左支右十四壯 先吐

スルハ巨腸ノ穴ヲスベシ鳩尾ノ下

一寸ニアリ下利ヤス氣促ヲ治ハ

壯

腹痛門

部分之辨 臍ノ上痛ハ心 左痛ハ肝

右痛々肺中腹痛八脾

腎已上腹痛ヲ治せ八宜ク是ヲ分別

スレ。心腹ノイタムハ是ハ氣鬱結ノ廻ラ

サレ故ニ痛ハ温散セヨ腹痛下ニ有ハ

腹痛之因

疝ニヨツテクムミ

瀉痢ニヨツテ痛ミ

積ニ依テイタミ

腸癰アリテイタミ

死血ニヨリイタム

宿食ニ依イタム

蟲發ニクタミ

嘔吐ニヨリイタム

治例

氣證ニハ木香檳榔香附枳殼

ノ類ノ氣藥ヲ用ヨ血證ニ桃仁紅花

當歸川芎ノ類ノ血藥ヲ用ヨ腹痛

手ニテ重クシ久ハ虚也參朮乾薑桂心

大黃共硝ニテ下スベシ肥人ノ腹痛ハ

氣虚ノ濕ヲカス人參半夏白朮

寒ニ侵レイタムハ乾薑桂心傷暑ノ

腹痛ハ芍藥良薑干薑類ノ食

傷ノ腹痛ハ木香檳榔ヲ用ヘシ

打撲瘀血ノ腹痛ハ桃仁蘇木紅花

當歸童便小便利シタムハ玄胡血

ナリ小便利セズイタムハ溺澀ノ痛ニリ

腹痛ニ事ヲ藥ヲ用ヨ惡寒セハ

桂ヲ加ヨ惡熱セハ黃蘗ヲ加ヨ

脈例ハ腹痛息スル事ヲ待テ腹瀉ヲ

遲ナル者ハ生ク堅大ニシキ者ハ死

腹痛ヲ返テ腹浮大ニシ長ハ死

腹痛之治方

酒積腹痛ハ酒ヲ氣ヲ變クニ藥

也 續斷 三拔 我木 香附 官桂
蒼朮 厚朴 陳皮 甘草 茯苓 小香
右等分二末 神麴 糊三九 白湯

三用
腹痛ヲ治スルニ 細石 菖蒲 シロネ ノスニ
テムヘシ

淋病門

諸方ニ五淋ノ論アリ。感スル所ニテラスナリ
ナカラ病ハ此ノ類ニ屬ス。イタス處ニヨルハ
冷ト云ハ誤ナリ。殊ニシラス小便クタリ。
淋瀝疼痛ト是ヲ云フ。必ズ身フルイ
ツロヤム。故ニ冷ニ似タリ。モシ誤ラズト
ス。此不明ナリ

五淋之證 氣淋ハ小便シテ常ニ餘
瀝アリ 石リハ重中痛ニ小便率ニ閉ス

是ハ膀胱ノ畜熱也 血リハ熱ニ從フ
時ハ發リ甚キ時ハ溺血ス 膏リハ
便油ノ如クテ出 勞リハ辛勞スル時
ハ發リ小腹ク下ニ引痛

上下氣血ノ分別 病上焦ニ有テ氣
分煩ハ必渴ス 病下焦ニ有テ血分
ヲ煩ハ渴セズ 丸小腸ニ氣有テリ
スハ小便必澀也 小腸ニ血有テリ
スハ小便必澀也

血淋尿血之辨 小腸ニ熱有テ痛ハ小
便シテ血リト云 痛マズシテフス
通スルヲ尿血ト云 血リシテ證ヲ辨ヤ
カニ血ヲ下スハ小腸心ノ實熱ナリ。至
タリ血ノ如クナルハ腎膀胱ノ虛損ナリ
治例 凡淋ヲ治スルニ 滯氣ヲ流行

小便ヲ通ジ。邪熱ヲ清解シ。心火ヲ調
平ス。心スレキ時ノ小便自ラ利シ。心平
大時ハ血亂レ。又補氣ノ藥ヲ用カ
不氣ハ補ヲ得テ。彌ヨ滿ル也。血ハ補
ヲ得テ。彌滿ル。孰バ補ヲ得ハ。彌ヨ盛
ニ水道行ス。レカノミテ。六便ハ塞
リ治シ難シ。小便通セサル者ハ。吐法ヲ
用テ。其氣ヲ提シ。氣升ル時ハ。水自ラ
下ル。氣虛セハ。人參。黃芪。升麻。五
後吐ス。血虚セハ。四物ノ類ヲ。完服
後吐ス。痰多ク。二陳湯ノ類ヲ。服
後吐ス。寒熱凡者ハ。是ヲ利スヘシ

胞轉之論

強テ小便ヲミルハ。小便急ニ
車ク走リ。或ハ飽食ノ小便ヲミル。飽食
起過ノ小便ヲミル。或ハ小便ヲコラヘテ

房ニ入。右カク如ク水氣ハ。ホリ連。氣
胞中ニセリ。局度ク。通セズ。臍ノ
急痛ノ小。通セズ。若シ。甚。胞フル
者ハ。即死ス

淋病之治方

清心蓮子飲。上盛。三下。虚。心火炎上。ノ

口苦。咽乾。小便赤。淋。トナルヲ。治

黄芩。黄蘗。黃耆。蓮肉。白茯苓。

人參。麥門冬。甘草。炙。地骨皮。

車前子。錢半。右判煎。用。之。發熱

廿六。紫胡。薄荷。ヲ。加。ヨ

八正散。心熱。藏府。シ。リ。小便赤。ク。シ。ラ

リ。ト。シ。ラ。治。ス。車前子。瞿麥。

扁蓄。滑石。甘草。山施子。

木通。大黃。右各等分。剉。燈

心ヲ入煎ノ用ヘシ。熱淋ニモヨシ
通秘散。血淋イタミヲラヌ。カヲサレヲ治ス

陳皮 香附子 赤茯苓 各等 右判

五淋散。諸淋ヲ治ス
赤芍 山梔子 生甘草 當歸

赤芍 山梔子 生甘草 當歸
黃芩ヲ加テヨシ 右判セシノ用ヘシ

木通湯。老人氣虛ノ淋スルヲ治ス
人參 白朮 木通 山梔子 分

右判煎ノ服スヘシ
導赤散。心虛ノ熱。熱シ小便赤ク淋痛ス

ルヲ治ス 生地黃 木通 甘草 錢
右判竹葉ヲ入煎ノ用

立効散。淋閉イタミ三時ニ尿血シ下焦熱
スルヲ治ス 瞿麥 山梔子 甘草

右判煎ノ服ス
葵子散。小便通セシヲ治ス 葵子

扶苓 各半 右咬咀ノセシ服ス
火府丹。心熱シ小便赤ク及淋痛スルヲ

治ス 木通 黃芩 各 生乾地黄 兩
右末シ丸ノ木通ノ煎湯三ノ用ヘシ

通心飲。心經熱シ唇口カシ面赤ク小便
通セサルヲ治ス 木通 連翹

右各等分麥門冬湯ニテ調下ス
如神散。心熱シ熱血ヲ侵シ血小腸ニ入

故尿血スルヲ治ス 阿膠 炒ニ
山梔子 車前子 黃芩 甘草 錢ニ

右末シ并花水ニ調下ス日ニ三服
犀角地黄湯。小便淋瀝ノ血ヲ出シ甚痛

ヲ治ス及心血ノ亂シ行キ鼻血出ルヲ治

方八傷寒門ニアリ

病氣門

凡病痛ハ濕熱痰積流下ノ病ヲ云ス感
寒鬱ニ依テ發リ食積エフニ死血ナ
リ。多クハ肝經ト腎經ト絶スルコトヲ云
宜ク下スベシ

七病之證因 寒病ハヘコニモ。結レ堅ク
石ノ如ク陰莖ナニ痛三至ニヒク。是ハ
水ヲ渡リ濕ニ坐卧シ。風冷ニ感レ是ヲ
得タリ。溫ミ下スベシ 水病ハヘコ腫レ
癰三陰汗イテ或分カヌ。ホカミヲオセハ
水ノ聲アリ。是ハ水ヲ吞ミ酒ニエイ汗
イテ風ニ中リ。濕ヘコミツル。水ヲ追フ
藥ミ下スベシ。筋病ハ陰莖ハ。或ハウ

カク。白物小便ニ隨ヒ下ル房勞カニ得
タリ。降心ノ劑ミ下スベシ 血病ハ形ノ
黃瓜ノ如ク。ホカミヲ兩傍橫骨ノ兩ノハ
シ約中ニアリ。是ハ溫熱ノ時房勞ヲ過
ン得タリ。氣血ヘコニモレ入テハレニホカ
血多シ。血ヲ和スハ藥ミ下スベシ 氣
病ハ上腎區ニ連リ下ヘコニ及フ。強ク怒
ミヨリ氣鬱ソ脹ス。怒リ止ム氣散不氣
ヲ散スルノ藥ミ下スベシ 孤疝ハ形无
ノ如ク。卧バホカミニ入リ。立行スハホカミ
ヲ出テヘコニ入リ。血ハ晝ハ穴ヲ出テ小
便シ。夜ハ穴ニ入テ才便セズ此病ニ
似タリ氣ヲ追ヒ經ヲハカラスノ藥ニ
テ下スベシ 癰病ハヘコ腫テ升斗
ノ如シ。痛マスカユカラス地氣ノ昇

濕三侵レテ得タリ濕ラサル藥ニヤス
又七疳之證 厥病心痛 是工食
オワレ即吐ス 癰病腹中ニ氣ツ
モリ 臂ノオカサノ如シ 寒疝ハニタル
食飲ヲ用ルハ俄ニ心腹ニ痛ム 氣
疳ハ忽ニ三チ忽ニ減ノ痛ム 盤病ハ
腹中イタミ 臍ノカタワラニク 附
病ハ腹イタミ 臍ノ下ニ連リ 積聚アリ
狼疳ハホカミトヘムトノ間ヲ引テイタム
脉例 牢強ニ急ニ生ク 虛弱ニ
者ハ死ス

疳氣之治方

茴香散 疳氣ノ痛ヲ治ス

茴香 附 葱白 半兩 右末ノ酒ニカキ

加味通心散 腎膀胱實熱ニ小腸ノ氣

痛三通セサルヲ治ス 瞿麥 木通

施子 黃芩 連翹 甘草 枳殼

川練子 各等 右剉燈心ヲ入煎ソ服ス

立効散 疳ヲ治ス 川芎 青皮

川練子 茴香 桃仁 黑牽牛 各等

右剉煎ソ用ニ

茴香散 膀胱ノ氣ノ痛ヲ治ス 茴香

莢木 三棱 金鈴子 肉桂 甘草 各半

右末シ酒ニテ用ラユル毎ニ連日ニ三服

或人膀胱ノ氣痛ニヨラフカラス醫者剛

劑シ與ヘテ痛三彌ミ甚シ 小便ニ百通

セズ 臍ノ下脹モタキ 各醫面赤ク黒ク

脉大ト九ヲミテ云ク 是ハ熱藥過テ陰

陽フサカリ氣通セスハ五苓散ニ葱ノ

白根ヲ入面香鹽少ヲ加テ數服ヲ用テ
小便墨汁ノ如シ即臍ノ下緩多眠
ヲ得テ次ノ日脉平ナリ

喘急門

喘之諸因奇効良方之論 風寒者

濕邪氣肺ヲオカシ脹滿ノ喘ス
七情ノ氣五藏ヲ傷リ鬱ノ痰ヲ
生ノ喘ス脾腎トモニ虛シ體弱ニヨ
ツテ一身ノ痰ヲ收メ養スモ喘スル
者アリ 脾濕腫滿シ水氣肺ニ
乘シ喘スル者アリ肺虛ノ風邪肺
癰ヲ侵シ氣留リ升リ付テ喘ス者
アリ 諸喘ハ熱多リ火熱ハ陽也ス
三急ニキ事ヲ主ル火上ニ動シ喘多
ハ變ルナリ 喘急ハ痰多シ喘多ハ
早タアリフキカ如シ喘ノ熱タナ

治例

風寒傷ハ必上ノ氣急ニテ子ラレ

ス喉ノ中ニ聲アリ或ハ聲出ズハ三
拗湯神機湯ヲ用シ 喘ノ痰多ク
ハ蘇子降氣湯ノ類ヨシ 虛ノ喘シ
妹微ニ面青ク黒ク厥冷シ小便多キ
ニ五味子湯ノ類ヲ用シ 上氣シ喘
メサカキハ肺ノ滿ルナリ風水トナラ
ントス也必汗ヲ發シヨシ 内鬱スル
者ハ調ハ順スルヲ先トセヨ 陰血虛少
ニ上喘セハ陰ヲミレ血ヲ養フ藥ヲ
用テ治スヘシ 仲景カ云發汗油
如ク出テ珠ニ似テ流ヘス喘急止サル
者ハ治スヘカラス又曰產後ニ下ス
ク榮氣ニツキ衛タヨリナクハ喘

二聚元故三喘ヲ發スル也。是ヲ孤陽
絶陰ト名ク治レ難シ。久キ病氣
虛ノ喘甘ハ人參五味子阿膠ノ類
新病氣實ノ喘ヲ發セハ桑白皮葶
蘇ノ類

脈之逆順 喘ニ脈滑ニ手足アタカナ
ル者ハ生ク 脉瀕ニ四肢ヒル者死ス
脉數ナル者ハ死ス

喘急之治方

神氣湯 上氣喘急ノヨミチノミヲサルヲ
治ス 陳皮 桔梗 紫蘇 五味子

人參 芍藥 右劉前少食後ニ用ヨ

五味子湯 喘促脉伏ニテ數ナルヲ治ス

五味子 人參 麥門冬 杏仁

定肺湯 上氣喘嗽スルヲ治ス

紫苑 橘紅 杏仁 五味子 枳殼

半夏 桑白皮 紫蘇 甘草 錢一

右劉ハシカニ此紫蘇葉ヲ入セテ用ベシ

加減漏白散 上氣喘急ニテ治ス

青皮 桑白皮 知母 地骨皮

陳皮 桔梗 黃芩 甘草 錢二

右劉セシ食後ニ服スベシ

平氣散 人アリ年五十三肥タリ酒ヲ

過シ美食スルニ依テ腹脹滿ノ喘聲

家外ニキコユ安卧スルコトカチラスニ

便溢リ氣口ノ脉ノ大ナル事ハ人迎ニ

兩倍セリ關脉沉緩ニカヘリ此人

此前三勅ニ依テ初秋ヨリ山中ニテリ

八月中ニ長雨セリ。醫者畏雨ノ濕ト

飲食ノ熱トニヤラズ熱ノ火盛ニ升

テ肺ヲセム事ヲシル神氣ニダレサワ

カシク喘滿ス邪氣盛ニ九時ハ宜ク

下スレ故ニ此方ヲ立テ是ヲ下ス

白牽牛生地黄 大黃七 陳皮二

青皮 檳榔各三

内經云肺ハ氣ノ運上スルヲ苦水急

ニ苦キヲ食ヲ以テ是ヲ瀉ス故ニ牽

牛ノ寒苦ニテ氣分ヲ瀉ス濕熱分

リセハ故ニ是ヲ君トス陳皮ハ苦溫ニ

シ輕ク浮ス故ニ是ニテ肺ヲ収ム青

皮ノ苦辛ニテ肺中ノ滯氣ヲ散ス

コニ味ヲ臣トス檳榔ノ辛溫性ハ

沉ニ重シ是ニテ痰ヲ下シ氣ヲ下ス

此ニ味ヲ使トセリ 右細末ノ薑

湯ニテ調下ス 一服ニテ病半減

ニ服ニテ喘愈タリ尺の寸々熱シ

口乾キ時ニ咳ス加減湯由散ニテ悉ク

愈タリ

痰飲門

諸痰之由來 氣脈ノ壅塞カリ津液

通セズ水飲停蓄ニ結ノ痰トナル者

アリ 胃氣虛弱ニ水穀ヲ運行セ

ズ痰トナル者アリ 酒後ニ水ヲ三服

胃ニ停ノ痰トナル者アリ 風寒濕

脾ノ藏ニ入相搏テ痰トナル者アリ

夫人ノ脾胃ハ倉廩タリ以テ穀ヲ入

脾虛ノ穀氣ヲ運行セズ故氣血

滋養ヲ失テ周流セズ中焦穀ヲ口

カレチサス。ツイニ停滯ス。或ハ七情
ニヨリ飲食ニヨリ勞役ニヨリ濕熱
内ニ發リ。風寒外ヨリ侵ス。皆痰
飲ト成也。

四

飲之證

痰飲ハ本ハ盛ナレバ。今

ハヤ世腸間ニ水ノ聲アリ。懸飲ハ
吞タル水脇ノ下ニ流レ咳唾ニヒキ出
ス。溢飲ハ水手足ニ流レ行スヘクノ
行セズ身重シ。支飲ハ咳逆シ物
ニヨリカカリ。息苦シク腫ノ如クニシ
取コトヲ得ズ。已上合テ四飲ト云

六

證ト云ハ上ノ四飲ニ二飲ヲ加テ示也

智飲ハ背寒ハ事手ノ大サホト息
短ク渴シ手足ノ骨節イタシ三腹
甚シ。伏飲ハ胸滿嘔吐シ喘咳ス發
ル時ハ寒熱腰痠三淚イツ

痰

痰ヲオイ氣ヲ順ス。前後氣ノ導

順ヲ貴フ。順ナレバ津液通シ痰病ナレ

先氣ヲ順メ後證ニ隨カニ汗下溫利

ヲ用ヨ。是ハ氣ノ不順ナルニ依テ痰ヲ

生シタル故ナリ病人モトヨリ。痰積ア

リ其氣痰ニ依テ結滯スル者ハ氣

ノ順ズル計リニテ。タシ行ス必ス先ツタシ

結ヲ。オイ失フ時ハ滯氣自ラタリ

東垣

東垣カ五痰論。濕心經ニアレハ熱タシ

成リタシ結ノニカワシタシ色紅ナリ

濕肝經ニアレハ風タシ成リ。青タシ

ノ如シ。濕脾經ニアレハ濕タシナル。濕

又ノ其色黃ナリ。濕肺經ニアレハ

氣多下ナリ色白クハキ出せハ米粒

ノ如シ濕腎經ニテハ寒ヲミナル

色黒ク唾ノ如シ治法或下ハ或ハ

汗ハ或ハ温メ或ハ利スヘシサリナカラ先

氣ヲ順ジ其後證ニ隨ヒ分導スベシ

痰清濁新久ノ辨世俗清白ヲ塞トナ

シ黃濁ヲ熱トナス殊ニヒラス然ハ清

白ク久シキ時ハ濁テ黄ナル事ヲ嗽

一ア安キ者ハ清テ白ク咳ノイテ難ハ

黄濁ニテ結滯ス頭風眩暈口

諸證痰ニ依テ是ヲナス喘咳

眼瞤動眉稜耳輪痛ニカヲ喘咳

手足ハ堅ク痛ハニ修テ痛メる咽物

アツテ吐トモ出ズ吞ドモ下ラズ心下水

レシリカユク四月ヲイリサウキ辟イタニ

ワカラス已上皆タシレワカナリ

鹿安常カ云人身ニ倒上ノ痰ナク天下ニ

逆流ノ水ナシ誠ニ九カナ此ノ事頭風

或ハ眉稜角イタムニ頻ニ風藥ヲ用

ニ驗無キニハ痰藥ヲ服ノ多ク驗アリ

眼赤ク溢リ痛ニ涼藥ヲ用テ愈ハ

云痰藥ヲ用テ愈ル事ヲ得タリ

丹溪カ云ニ陳湯ハ一身ノ痰ヲスベテ皆治

ス若シ下ニヤラズ思ハ引下ノ藥ヲ加

升セ下思ハ引上ノ藥ヲ加ヘシヨク痰ヲ

治スル者ハタラシ治セズ氣ヲ治ス氣

順スル時ハ一身ノ津液氣ニ隨テ順ス又

云ハ身ノ中結核ナクテ痛メス紅メズ

膿メズ有ルハ皆タナリ

脉例 左右關脉大者八關二ニタシ
有是ヲ吐スベシ病人氣急ニ手足ノ
節痛ニ脉沉ナ者八留飲ア也

痰飲ニ治方

潤下丸 濕タシヲ治ス 黄芩 香附

半夏 貝母 右株ノ丸ス 瓜蒌

仁青黛ヲ加テ八熱タシヲ治ス 蒼朮 黄芩

中和丸 濕痰ヲ治ス 蒼朮 黄芩

半夏 香附子 右末ノ丸ニ薑

湯ニ用ベシ 瓜蒌 八八積痰フサカリトコヲリ。喘

スヲ治ス 瓜蒌仁 黃連 半夏

右末ノ丸ニ用ベシ

化痰圓 停滯宿飲ヲ去 半夏

白朮 枳實 甘草 香附子

右末ノ半夏薑汁ニテ糊シニテ丸ニ

薑湯ニ用ベシ

枳殼 半夏湯 熱痰ヲノキ氣ヲ降シ

中ヲ緩ク骨ヲ利シ上ヲ涼フニ痞

蒲ヲ治 枳殼 半夏 黃芩

桔梗 甘草 右剉桑白皮五寸

烏梅一枚ヲ加テ煎ン用ヨ

二陳湯 痰ニ依テ或ハ嘔シ眩悸シ中

腕心ヨカラサルヲ治ス又生冷水物ヲ

酒過ノ痰ヲ治 半夏 橘皮

白茯苓 甘草 右剉生薑烏梅

ヲ入前ニ服ス

諸皮半夏湯 多シ塞ガリタク涎嗽スル

ヲ治ス常ニ服スバ液ヲ養ヒ燥

潤肺熱解止咳嗽止云橘皮半兩

半夏二錢半右剉薑汁入之服之

省風湯痰厥治之半夏四兩

甘草兩二右剉薑汁入之服之

前胡半斤夏瀉之盛之治之

前胡半斤夏瀉之盛之治之

木香此藥蘇枳殼甘草

右剉煎服之

桔梗湯胃膈脹滿之盛之氣短少

喘咳之治之枳梗半夏

陳皮白枳實右剉煎服之

導痰湯諸痰之升力盛之膈飲痞

塞スルヲ治ス半夏三兩天南星

枳實燒赤茯苓橘紅錢

損抑散胃痰嘔逆不食力弱腹

痛ルヲ治損抑桂心杏仁

半夏赤茯苓陳皮白人參

白木二右剉咀之煎之溫服之

水玉湯胃脘骨痛三三三之

治之是八痰厥方半夏湯三三

コト七度切テ片トナス

右每服三錢水升生薑汁入之食

後服之

氣門

五氣之論喜テ虚スハ腎氣乘之憂

テ虚スハ心氣乘之怒テ虚スハ肝氣

乘之悲テ虚スハ脾氣乘之恐テ虚

スハ脾氣乘之丹瀉之身之周

流之生之チス物ハ氣ナリ陽ニク

則陽來り陰去則陽來ル一升二
路行リヤ事ナレ内七情ヲ動セ
外六淫ニ感セシ其氣何ノ病ト云
フ力有リ世ニ冷氣滯氣逆氣上氣
上云皆肺火邪ヲウケ炎上ノ化ヲ
得ニ升ルコト有テ降ルコトナレ甚シ
フハ上焦ヲ焦入中焦化セス下焦
モヲ升サルニ至ル癰ノ諸病ト云
凡氣論舉痛論二曰百病ハ氣ヨリ生
スト怒ル則ハ氣升リ喜フトキハキ
元レ悲ムトキハ氣消ス恐ル則ハ氣
降ル寒ムトキハ氣ヲサレ見キ
則ハ氣泄ス驚ル則ハ半ミタレ勞ル
一キハ氣耗ス思フトキハ氣ムス
凡九氣ノ不同ナリ然レ諸氣動レ發
ハ皆執トナリ子ノ力云天地ノ氣
常ナレトハ安ク變スル則ハ止ムハ
天地ノ氣ヲウケ五運ノ方ニ外ニ侵
七情コモク内ニタカフ故ニ古人ハ氣ヲ
惜ムコト至寶ヲ持カ始レ
肺經二曰肺滑ル者ハ血多ク氣少
肺滿ル者ハ血少ク氣多ク肺大ナ
ル者ハ氣血トモニ多ク肺來ル事大ニ
カクキハ血氣共ニ實ス肺小ナル者ハ
氣血共ニ少ナリ肺來ルヲ細ニ緩元
者ハ血氣共ニ虚ス
治創大抵氣鬱スコトニニアラス
散スヘシ氣鬱スルコトニアラス
氣之治方

異香散 腎氣不足 腹瀉 食化

厚朴 各一 右判前 用合

三枝 甘草 各三 青皮 陳皮

七氣湯 七情氣結 心腹 痛甚

半夏 湯 右判前 用合

沉香 降氣湯 陰陽 滯 小降

治之 沉香 縮砂 甘草 各三

香附子 兩 右各末 鹽湯 三 用合

加氣 氣 飲 男女 脾胃 不和 胃中

台塞 力 肺痛 三 喘脹 不食 嘔

止 止 止 止 止 止 止 止 止 止

桑白皮 陳皮 桔梗 草葉

大腹皮 茯苓 甘草 右各等

分判 前 用合

四七湯 七情 結 痰 上 氣 喘 咳

如 或 八 綿 如 名 咽 二 有 吐 吐

出 々 々 々 々 々 々 々 々 々 々

半夏 湯 厚朴 各二 茯苓 各三 紫蘇 各二

右判 前 用合

寬中湯 氣 不 降 吐 痰 延 塞 力

食 飲 化 甚 九 治 不 價 卿 半 夏

木香 各二 三 枝 青皮 陳皮 各三

右末 湯 三 九 食 後 用 合

批 結 門

諸 證 治 風 氣 八 風 痰 大 腸 二 結

批 結 門

滯^{セリ}二夜^ニ不^レ便^ニ止^ル痛^ミ煩^ミ悶^ミ脹^ミ
通^ス大^ニ便^ヲス^ル氣^ヲ通^ス入^ル寒^ニ秘^ニハ
老^シ年^ノ人^ノ腸^ノ結^ニ滯^ニ止^ル重^クク
ツス温^ム八^ニ年^ノタ^ク々^々人^ノ或^ハ
津^ニ液^ノ虚^ニ血^ノ少^ニ腸^ノ胃^ノ力^ヲ乏^シ滑^ニ潤^ニ
滑^スス^ル熱^ニ秘^ニ大^ニ腸^ノ實^ニ熱^ニ氣^ヲ乏^シ
力^ヲ通^ス心^ノ腹^ノ煩^ミ悶^ミ大^ニ便^ヲス^ル熱^ニラ
涼^フス^ル濕^ニ秘^ニ八^ニ腸^ノ胃^ノ力^ヲ乏^シ滑^ニ潤^ニ
此^ニス^ル濕^ニラ^ニ通^ス利^ニ甘^ニ陽^ノ結^ニス^ルラ^ニ散^ス
陰^ノ結^ニス^ルラ^ニ温^ムス^ル

治^ス例^ニ小^ニ便^ヲ自^ラ利^ス大^ニ便^ヲカ^ク下^スス^ル力^ヲ
ラ^ニ必^ズ潤^ム食^ヲ物^ヲア^ツテ大^ニ便^ヲケ^セハ
是^ニラ^ニ下^スス^ル實^ニ熱^ニ止^ル必^ズ下^スス^ル瀉^スセ^ル

大^ニ黃^ノ枳^ノ實^ノ黃^ノ芩^ノ血^ノ液^ノ虚^ニ少^ニ秘^ニ

陳^ノ皮^ノ防^ノ風^ノ杏^ノ仁^ノ檳^ノ榔^ノ大^ニ黃^ノ老^ニ

人^ノ氣^ノ虚^ニ止^ル陳^ノ皮^ノ杏^ノ仁^ノ蘇^ノ子^ノ木^ノ瓜^ノ

沉^ノ香^ノ檳^ノ榔^ノ積^ノ滯^ニ秘^ニ八^ニ青^ノ皮^ノ檳^ノ榔^ノ

木^ノ香^ノ巴^ノ豆^ノ我^ノ木^ノ大^ニ黃^ノ濕^ニ秘^ニ二^ハ

檳^ノ榔^ノヲ^ニ用^フ婦^ノ人^ノ産^ノ後^ノ氣^ノ血^ノ虚^ニ

セ^ル其^ノ三^ニタ^クリ^ニ疎^ニ下^ノ藥^ヲ用^フカ^クラ^ニ

恐^ルク元^ノ氣^ヲヤ^フラ^シ尺^ノ氣^ノ血^ヲ調^ヘ

燥^ラ潤^シ逆^ニハ^ニ滑^ニ風^ヲ散^ス元^ノ則^ハ

必^ズ自^ラ通^スス^ル也

秘^ノ結^ノ之^ノ治^ノ方

牛^ノ黃^ノ散^ノ上^ニ焦^ノ熱^ニ藏^ノ府^ノ秘^ノ結^スル^ヲ治^ス

大^ニ黃^ノ二^ニ白^ノ牽^ノ牛^ノ一^ニ兩^ノ右^ニ末^ノ温^ノ湯^ニ

調^ヘ下^ス

大黃（下痢） 枳殼（下痢） 右末（下痢） 蜜（下痢） 三（下痢） 九（下痢）

橘（下痢） 杏（下痢） 老（下痢） 人（下痢） 氣（下痢） 秘（下痢） 大（下痢） 便（下痢） 通（下痢） 也（下痢） サ（下痢） ル（下痢） 治（下痢） ス

橘（下痢） 紅（下痢） 香（下痢） 仁（下痢） 各（下痢） 等（下痢） 右（下痢） 末（下痢） 九（下痢） 米（下痢） 飲（下痢） 二（下痢）

テ（下痢） 用（下痢） ベ（下痢） シ

大（下痢） 黃（下痢） 飲（下痢） 子（下痢） 身（下痢） 熱（下痢） シ 煩（下痢） 躁（下痢） シ 乾（下痢） テ 大（下痢） 便（下痢） 通（下痢）

世（下痢） カ（下痢） ル（下痢） 治（下痢） ス 大（下痢） 黃（下痢） 二（下痢） 杏（下痢） 仁（下痢）

枳（下痢） 殼（下痢） 梔（下痢） 子（下痢） 升（下痢） 麻（下痢） 生（下痢） 地（下痢） 黃（下痢） 芩（下痢） 半（下痢）

人（下痢） 參（下痢） 黃（下痢） 芩（下痢） 甘（下痢） 草（下痢） 五（下痢） 石（下痢） 斛（下痢）

前（下痢） 少（下痢） 服（下痢） ス

孟（下痢） 詵（下痢） カ（下痢） 云（下痢） 大（下痢） 便（下痢） 通（下痢） セ（下痢） ス 氣（下痢） 奔（下痢） テ 死（下痢） セ（下痢） シ

ス（下痢） ル（下痢） 治（下痢） ス 二（下痢） 烏（下痢） 梅（下痢） 十（下痢） 顆（下痢） ラ（下痢） イ（下痢） テ（下痢） ス（下痢） ル（下痢） 二（下痢）

浸（下痢） シ 須（下痢） 臾（下痢） 二（下痢） 捫（下痢） テ サ（下痢） 子（下痢） ラ（下痢） サ（下痢） リ 細（下痢） 末（下痢） ノ

九（下痢） 二（下痢） 棗（下痢） ホ（下痢） ト（下痢） シ 肛（下痢） 門（下痢） ノ ラ（下痢） ク（下痢） ス（下痢） テ 暫（下痢） ヲ

五（下痢） 藏（下痢） 之（下痢） 熱（下痢） 諸（下痢） 肺（下痢） 熱（下痢） ス 八（下痢） 皮（下痢） 毛（下痢） 熱（下痢） シ

咳（下痢） 喘（下痢） 熱（下痢） ス 心（下痢） 熱（下痢） ス 六（下痢） 脉（下痢） 熱（下痢） シ 煩（下痢） 心（下痢） 心（下痢）

痛（下痢） シ 掌（下痢） 中（下痢） 熱（下痢） ス 脾（下痢） 熱（下痢） ス 六（下痢） 肌（下痢） 肉（下痢） 熱（下痢）

之（下痢） 夜（下痢） 甚（下痢） シ ク 急（下痢） 驚（下痢） ノ 四（下痢） 肢（下痢） 収（下痢） ヲ ラ（下痢） ス

肝（下痢） 熱（下痢） ス 六（下痢） 筋（下痢） 熱（下痢） シ 寅（下痢） 卯（下痢） ノ 刻（下痢） 甚（下痢） シ 脉（下痢）

弦（下痢） ヲ 多（下痢） ク 怒（下痢） リ 手（下痢） 足（下痢） 熱（下痢） シ 筋（下痢） ナ（下痢） ヌ（下痢） ル（下痢） 也

腎（下痢） 熱（下痢） ス 六（下痢） 骨（下痢） 熱（下痢） シ 骨（下痢） 中（下痢） 蟲（下痢） ノ ク（下痢） フ（下痢） ラ

カ（下痢） ク（下痢） 起（下痢） テ イ（下痢） ラ（下痢） ス

諸（下痢） 經（下痢） 之（下痢） 熱（下痢） 諸（下痢） 面（下痢） 熱（下痢） ス 八（下痢） 足（下痢） ノ 陽（下痢） 明（下痢） 口（下痢）

中（下痢） 熱（下痢） シ 子（下痢） ハ（下痢） ル（下痢） 八（下痢） 足（下痢） ノ 少（下痢） 陰（下痢） 口（下痢） 熱（下痢） シ 舌（下痢） 乾（下痢）

八（下痢） 足（下痢） ノ 少（下痢） 陰（下痢） 耳（下痢） 前（下痢） 熱（下痢） ス 八（下痢） 手（下痢） ノ 太（下痢） 陽（下痢）

掌（下痢） 中（下痢） 熱（下痢） ス 八（下痢） 手（下痢） ノ 三（下痢） 陰（下痢） 足（下痢） 下（下痢） 熱（下痢） シ 痛（下痢）

八（下痢） 足（下痢） ノ 少（下痢） 陰（下痢） 身（下痢） 子（下痢） ツ（下痢） シ 膚（下痢） ハ（下痢） 手（下痢） ノ 少（下痢） 陰（下痢）

陰（下痢） 身（下痢） 子（下痢） ツ（下痢） シ 膚（下痢） ハ（下痢） 手（下痢） ノ 少（下痢） 陰（下痢） 中（下痢） 熱（下痢） シ

端スル足ヲ以テ身ノ前熱スルハ
陽明一熱ニクニタラズ
ツハ足ノ陽明肩背足小指ノ外
カタ腰ノ内蹠ノ後熱スル足ノ太陽
肩上熱シ肩ヌルヲ以テ太陽
内經ニ曰 陽盛ナレ則ハ外熱シ
陰盛ナレ則ハ内熱ス 内外皆熱スル
則ハ陽盛ニ過ス故ニ冷飲ヲノミ
氣血兩熱ノ異 晝熱シ夜静ナル是
陽自ラ陽分ニ入ス晝ハ静ニ夜熱燥
スルハ是陽陰中ニ陷下ス熱ハ血室ナ
各ツ 晝夜同シク熱燥スルハ是重
陽無陰ナリ急ニ陽ヲ瀉シ陰ヲ補フニ
熱スル則ハ口苦ク咽乾ク煩躁ナリ
淚多シ心氣ハ舌ニ通ジ脾氣ハ口ニ
通ス熱下燥ト相合シ受制スル所ナ
シ故ニ口舌ニ瘡ヲ生ズ小便秘澀ス
是傷寒ノ熱證ニアラス風邪ノ熱ニ
アラズ己即積聚スル熱ナリ
治例 黃連ニテ心火ヲシヤシ 黃芩
ニテ肺火ヲシヤシ 白芍藥ニテ脾火ヲ
瀉シ 知母ニテ腎火ヲ瀉シ 木通ニ
テ小腸ノ火ヲ瀉シ 石膏ニテ胃火
ヲ瀉シ 黃蘗ニテ膀胱ノ火ヲシヤシ
黃芩黃連ニテ大腸ノ火ヲシヤシ 柴
胡黃連ニテ肝膽ノ火ヲ瀉シ 炒黃
芩ニテ相火ノ有餘ヲシヤシ 柴胡
黃芩ニテ三焦ノ火ヲシヤスヘシ 若シ

正陽無陰ナリ急ニ陽ヲ瀉シ陰ヲ補フニ
熱スル則ハ口苦ク咽乾ク煩躁ナリ
淚多シ心氣ハ舌ニ通ジ脾氣ハ口ニ
通ス熱下燥ト相合シ受制スル所ナ
シ故ニ口舌ニ瘡ヲ生ズ小便秘澀ス
是傷寒ノ熱證ニアラス風邪ノ熱ニ
アラズ己即積聚スル熱ナリ
治例 黃連ニテ心火ヲシヤシ 黃芩
ニテ肺火ヲシヤシ 白芍藥ニテ脾火ヲ
瀉シ 知母ニテ腎火ヲ瀉シ 木通ニ
テ小腸ノ火ヲ瀉シ 石膏ニテ胃火
ヲ瀉シ 黃蘗ニテ膀胱ノ火ヲシヤシ
黃芩黃連ニテ大腸ノ火ヲシヤシ 柴
胡黃連ニテ肝膽ノ火ヲ瀉シ 炒黃
芩ニテ相火ノ有餘ヲシヤシ 柴胡
黃芩ニテ三焦ノ火ヲシヤスヘシ 若シ

陰虛陽強相火盛ニ陰ヲ侵シ
瀝ク燥乾シ血虛スルニ甘寒ノ劑
ヲ用ヨ當歸地黄ノ類 若心火々
カフリ熱シ内實セ六陽強ノ病ト
ナレ鹹令ノ劑ニ下スヘシ大黃
朴硝ノ類 若腎水傷ラズ其
陰守ヲ失シ無相ノ火盛炎ノ病
ヲナサハ水ヲ盛ニスルノ藥ニテ制ス
ヘシ生地黃玄參ノ類ニ下スヘシ 若
飲食勞倦スル則ハ内元氣ヲヤフ
ル火兩ラ立セズ陽虛ス甘溫ニ
宜シ黃耆人參甘草ノ類 苦キ
物ハ藏ヲ治ス藏ハ陰ニ屬メ内ニ居
ス 辛物ハ府ヲ治ス府ハ陽ニ屬

外熱スル者ハ發スヘシ

右諸熱ヲ治スルニ血ヲ養陰ヲ益
ヘシ必其熱自ヲ消ス

諸熱之治方

涼膈散 大人小兒藏府ノ積熱煩渴

唇焦咽乾目赤鼻衄痰黃

利セズ睡臥ノ謔言レ腸胃カワキニ

便結スルニヨシ大黃 朴硝 各一

甘草 山梔子 黃芩 薄荷 各二

大連翹 右剉竹葉ヲ入煎ツ用ヘシ

三黃丸 諸熱ヲ治 大黃 黃芩

黃蘗 各等 右末丸ノ服ス

黃連解毒湯 黃連 黃柏

黃芩 山梔子 各二 右剉煎ツ

食遠二服ス

清涼飲 木黃 赤芍 當歸

犀角散 犀角 黃連 大黃

芍藥 甘草 右等分剉煎

過服ス 黃連

大金花丸 諸熱ヲ治ス 右細末

黃柏 黃芩 大黃 加梔子金花丸ト名ツ

九ツ新水ニテ用大黃ヲ去梔子ヲ 神黃湯 風熱結滯レ或ハ瘡癰ヲ生

忍ヲ治ス 荊芥 大黃 右剉煎服ス

痺門 風寒濕ノ三氣五痺ヲナスノ論

痺ス夜卧ノ驚キ飲食多ク小便

レケレ夏得ル則ハ血痺ト云ハ心ニ

中ノ血脉通セズ骨ヲトリ通喘レ

咽燥キヲクヒス 土用ニ得ル則ハ肌

痺トナル脾ニ中テ手足怠惰ノ嘔

逆ス 秋得ル則ハ皮痺トナル肺ニ

中ル故ニ皮覺エズ煩滿ノ嘔レ氣走

痛ム 冬得ル則ハ骨痺トナル腎ニ

中テ骨重多舉ラズ故ニ行歩力ナ

ク又 風勝則上下ニ走リウツリ節ニ

アツリ筋ヲサシス 寒勝則ハ手

足ニキツリ痛ニツキアレ腫ル也 濕

氣流テウツラサシハ汗多ク手足ニ

此リ弱多ク皮膚ヲ赤ニス精神ヲ

五證 骨ニアレハ重多舉ラズ 肢ニ

アハ血ヨリ流レス筋ニアハ屈ノヘス

屈ニアハ身トモ覺エリス皮ニア

ハヒエ寒ニアハ急ニナリ熱ニアハ

ユル凡痺ノ證痛ハ寒多シ痛

アス身トモヲホエサルハ病ノ深キナリ

榮衛レブリ經絡通セス反膚ヲ

イトナメス痛ミス身トモヲホエラレ

又ナリ

脉經ニ曰 脉盛ニテ緊ハ痺ノ病ナリ

痺之治方

升麻湯 肌熱シレヒレ體上ヲ蟲ムウカ

如ク服ソリ色變スルヲ治ス

升麻 茯苓 人參 防風

犀角 羚羊角 羌活 獨活

當歸湯 肺痺上氣シ胸脇ミテ塞ガリ

卒ニ又リ卒ニ病不食シ唇口乾ナリ

足冷痛ヲ治

當歸 防風

黃芩 杏仁 黃芩 細辛

麻黃 製人參 桂心 附子 柴胡

茯苓 陳皮 枳椇 甘草

右對煎シ用

枳實散 心痺胸中氣カタイタミ。氣

短ク咳唾ニ毛痛ニ食飲スニサハラ治ス

枳實 桂心 細辛 枳椇

枳實散 胃シヒ膈下堅ク塞ガリ胃

背拘急少治ス 枳實 赤茯苓

前服 陳皮 木香 若煎食

枳實散 胃之痛治ス 枳實 芍藥

官桂 兩一分 右細末 糯米煎

湯ニテ用空心日午卧時

諸證ニ隨ニ用ヘキ藥劑 熱痺ニ赤

麻 羚羊角 冷痺ニ桂心當歸

痛痺ニ川芎當歸 血痺ニ杏仁

當歸芍藥 痲痺ニ半夏枳實

行痺ニ防風黃芩 驚痺ニ茯苓

桑白皮 筋痺ニ羚羊角獨活 牛

膝意欲 右證ニレタカイ消息ニ到

煎用ニ

五癢 肺熱兼コカク五臟ニ依テ是ヲ

ウ多發ノ癢厥足ト九 心氣熱

脉癢ニ生ス足コク多ク地ヲフミ得ス

肝氣熱ニ筋癢ヲ生ス宗筋ニルニ

脾氣熱ニ肉癢ヲ生スレヒレテ

覺テス 腎氣熱ニ骨癢ヲ生ス足

身ニ隨ハス

癢證之由來 金ノ性ハ乾テ上ニ居ス

氣ヲ主テ火ヲ忍ル 土ノ性ハ濕中

ニ居ス 脾ヲ主テ木ヲ忍ル 火ノ性ハ

炎上ス 若シ房勞スル水ヲ養ハス

火ヲオソル少ク金ヲオソル肺火邪ヲ

得テ熱ス 木ノ性ハ剛急ナリ 肺熱

邪ヲオソル金養スル木ヲ忍ル少ク

土ヲオソル脾木邪ヲ得テ火ノ

右カクノ如ク肺熱スレバ一身ノシイトナ
其脾傷テ手足用エズノ諸ノ痿

病ヲ云

痿ノ治例 火ヲ瀉ノ金ヲ涼フセヨ金涼

シケハ木平ナリ木平ナハ肺ノ傷
ナレバ補イ火ヲ降セ火クニハ金

患ハ金重セサレバ肺ヤハ事ニ痿
誤ノ不足ハノ者ハ陰ナリ血ノ陰ヲ

補イ血ヲセハ必イユ俗カニ悉ク陽
ヲ瀉シ氣ヲ補フ何ヲ實ト患トノ

患トスルヤ

痿之治方

清燥湯 濕熱痿トナレ金濕熱ノ邪ヲ

シケ水ニナカニヲ絶レ腎虛ノ痿

カルヲ治ス 黃耆 蒼朮 白朮

橘皮 澤瀉 五味子 人參

白茯苓 升麻 麥門冬 當歸

生地黃 炮末 猪苓 黃蘗

柴胡 黃連 甘草 芍藥

煎ソ服ス

牛膝丸 腎肝損テ骨ナエ立居ナラス

筋弱多収持セサルヲ治ス 精ヲニ

中ヲユルクス 牛膝 革薢

杜仲 羨龜 防風 鬼絲子

茯苓 各等 官桂 右末ノ酒ノ

糊ニテ丸ノ空心ニ酒ニテ用ヘシ

下血

四氣之見證 風腸胃ニ入ハ脉必ス浮

血實前葉後ニ有 藏ニ寒アテ下

血スレ。脉微。痛無多。下ル。積
 熱者。脉洪。數。若カ。九血ヲ下
 痛。下。濕。二。侵。テ。ハ。脉。沉。遲。血。下
 ス。フ。豆。汁。ノ。如シ。能。分。別。メ。可。療。治
 鮮。紅。熱。ト。ス。ノ。説。内。熱。毒。ヲ。ツ。ミ。毒
 氣。腸。胃。ニ。入。或。ハ。酒。ヲ。過。シ。魚。鳥。ヲ。
 食。シ。是。ニ。依。テ。血。ヲ。引。キ。大。腸。ニ。入。故
 紅。九。血。ヲ。下。ス。味。ノ。黃。連。九。ニ。佳。リ

トス
 血ヲ下ハ寒トナスノ説 血逐氣ハ沉
 三三三冷氣腸胃ニ入。故ニタヘリ血ヲ

下。理中湯ノ類ニテ温散スヘシ

治例 專ラ寒藥許ヲ用サレ。寒藥ノ
 中ニ辛味ヲ佐トセヨ。久シク愈サレ者

浸。炒。リ。ア。リ。ク。涼。藥。ヲ。加。ヨ。熱

有ハ四物湯ノ類ニ施テ。外麻ヲ加ヨ

虛セハ温散セヨ。四物湯ノ類ニ乾薑

外麻ヲ加ヨ。打撲ノ惡血腸胃ニ入。下

血。瀉。テ。瘀。ノ。如。ク。ナ。ラ。バ。黑。神。散。ヲ。用

ベシ。糞。前。ニ。血。ノ。下。ル。ハ。近。血。ト。名。付

石榴皮ヲ用ヨ。糞後ニ血ノ下ハ遠血

ト名付。艾葉ヲ用ヨ。赤林カ云。下血

六血藥ヲ用テ。單ニ行ヒ。單ニ留。カ
 ラス

下血之治方

槐花散。腸ニ風有テ毒ヲカク。下血ス

ルヲ治ス。槐花 柏葉 荆芥

枳殼 各等 右末。空心。米飲。ヲ。用

槐花丸。腸風。下血。脫肛。下血。并。ニ。治。ス

治ス 槐角一 枳殼 地榆
黃芩 當歸 防風 右
未ノ酒ノ糊ニテ丸ニ米飲ニ用ヘシ
阿膠湯 傷寒ノ熱毒胃ニ入リ三血
ヲ下スヲ治ス 黃連 二 蛇子 兩
阿膠 黃柏 各 右 剉 前ニ服ス
聚金丸 腸胃ニ熱積リ以 酒毒ニ三
リ下血ノ腹ノ久ミ熱渴ノ脉弦數
ニ合ハズ 黃連 四 黃芩 防風 各 二
七末ノ麴ノ糊ニテ丸ニ枳殼ヲ浸シ
タ水ニテ用ヘシ 冬ハ大黃二兩ヲ加シ
龍肝湯 速血ヲ治シ又吐血衄血ヲ止
治ス 伏龍肝 甘草 白朮
阿膠 黃芩 地黃 各 三 右 咬
咀ノ煎服ス

血ヲ下ス事二十年ニ餘ルヲ治ス
地榆 鼠尾草 各 三 右 水ニ升煎
ノ滓ヲ去リ頻ニ服スベシ

腰痛門
巢氏力五種ノ腰痛 陽氣不足ニ少
陰ノ經腎虛シテ腰痛ム 風寒
濕腰ニ著シ痛ム 勞後過房腎
ヤブレテ痛ム 輒ニ馬ヨリ落テ或高
キ所ヨリヲチテ腰ヲ打傷リ痛ム
濕地ニツキフミラノ濕ニオカサレ痛ム
系間六經之腰痛 太陽ノ腰痛ハウチ
ニセホ子尻ニ引キ背オモシ 陽明
ノミウ痛ハ左右ヘカヨリミラシ強ク
悲ム 少陽ノ腰痛ハ針ニテ皮ヲサス
タル僂仰セラズ 大陰ノ腰痛ハ熱

シツカシニ三横木アルカ如ク遺尿ス
少陰ノヨリ痛ハセキ子内角ニ引ク
厥陰ノヨリ痛ハ引ノ如ク黙々トス

心ハリス

素問ニ脾胃ノ兩熱腰痛ヲ云々ス説
脾ニ熱職フトキハヨリ痛ノ伴セシ
シテ腰痛ノ入腎ニ邪熱有ハコシ痛
三焦ニヒレ舌乾ク且人ノコシ身ノ大
關六經ノ懸ル所虚多ク實小或ハ
房勞シ虚スレハ邪入テ以テ痛ヲナス
脉辨 尺脉沉弦ハ腰痛ノ痛ニヨリ
痛ノ脉ハ皆沉ニ弦ナリ 沉弦ニシテ
緊ハ寒ナリ 沉弦ニシテ浮ハ風
也 沉弦ニシテ細ハ濕ナリ 沉弦ニシテ

治例

寒濕ノ腰痛ハ熱ヲ三ニ減シ寒

ヲ三ニ増ス五積散ヲ用テ杜仲具
茱萸ヲ加ヨ 中濕ノ腰痛ハ水中坐
スルカ加シ 濕熱ノ腰痛ハ腎腰ノ腰痛ハ
トコカエリナラズ大建中湯一箇大ヨリ
加ヨ 附子ノ腰痛ハ通氣五積散ニ
桃仁牽牛ヲ加ヨ 脉瀯亡ハ瘀血
トス補陰丸ニ桃仁紅花ヲ加ヨ
痰ニ依テ痛ハ二陳湯 諸痛ハ火ニ
屬ス強ク寒藥ヲ用セ温散ヲ加ヨ
諸痛ハ人參ヲ用サレ氣ヲ補フ故ヨリ
氣旺ノ通セサレハ痛ニイヨク甚シ
腰痛之治方
五積散寒濕腎經ヲヤフリ腰痛三僂
仰セラレザルヲ治ス 白芷 茯苓

芍藥 乾薑 厚朴 陳皮

枳殼 桔梗 當歸 麻黃

半夏 川芎 肉桂 甘草

蒼朮 右剉煎用 破故紙

安丸 五種 腰痛 治之 續斷

腰脚 芍藥 杜仲 牛膝

木瓜 右末 鹽湯 送下

蒼朮 湯濕熱 中下 腰腿 疼痛

治之 蒼朮 五錢 柴胡 行經

防風 去濕 黃柏 除濕 止痛

剉煎 用之 大黃 湯打撲 腰痛 瘀血 痛甚

大黃 湯打撲 腰痛 瘀血 痛甚

右同 炮黃 色澤 水一升 浸之

ノ肝 如丸 物ヲ下ノ愈

獨活 寄生 湯風 腎經 痛甚

クカ 如ク 久治 セズ 脚膝 偏痛

冷痺 緩弱 ナルヲ 治ス 及婦人 新

産ニ 腰脚 ヒキツリ 痛ムニ 風

去リ 血ヲ 活ス 獨活

桑寄生 若無之 白芍藥 細辛

桂心 川芎 防風 人參

當歸 秦朮 牛膝 茯苓

杜仲 炒甘草 右證ニシテカ

加減ニ 剉煎ノ 空心ニ 用

添濕湯 寒濕ニ 中リ 身ヲモク 水中ニ

坐ス 如ク 小便 澀リ 大便 泄スルヲ

治ス 蒼朮 陳皮 丁子 各分

茯苓 乾薑 甘草 右剉煎

ノ食前ニ温服ス
通氣散。氣宣流せず。腰脇ヲ打撲。氣

ト。家ルヲ治ス
甘草 穿山甲 一分 炒各 白牽牛 炒
延胡索 本半 陳皮 兩 右末。酒ヲ用

肝肺左右ノ辨

肝血左ノ脇ニ畜ニテ塊ヲナシ。痛ム
者ヲ肝ノ積ト云 肺氣右ノ脇ニ
鬱。瘕硬。咳喘スル者ハ肺積ト云

脇痛之治方

枳殼散。脇痛ノ物アリテ。サスガ如クナ

ルヲ治ス。是氣ナリ
枳殼 二兩 枳實 二兩 右如法。煎。下ス

枳實散。兩脇サレ痛ムヲ治ス 枳實 兩

白芍藥 川芎 人參 各半 右末。薑

加味柴胡湯。傷寒ノ脇痛ヲ治ス
柴胡 黃芩 三 人參 半 半夏 各一

牡蠣 枳殼 炒 甘草 銓 右剉
煎。食後ニ服ス

瀉瀉門

劉河間カ説 赤白瀉ト白瀉トハ皆

熱ナリ。清水ヲ湯トナス時ハ白瀉ト云
ハ土カワイテ水瀉リ。冬ハ土カタクソ

水ス。此ノ理。元王當レリ。赤瀉ハ夏月
虛ノ勝。脫ニ火盛ナル故ニ。瀉赤ヲ云

此故ニ瀉ト云。是ハ腎水瀉ニ升運
火ヲ制セサルニ依テ。自ラ瀉トナル

赤白ノ本 赤濁ノ者ハ血ニ屬ス心虛ノ

熱ス思慮ニ依テ得タリ白濁ノ者ハ

氣ニ屬ス取肩虛ノ寒ハ房勞ノ得タリ

脾濁ノ本 思慮過テ脾ヲヤブリ脾ニ

虛熱ヲ生シテ土邪水ヲ侵ス故ニ尿

三ハ夏ハ主乾テ水ニコルノ類ナリ

治例 熱有ラハ滑石黃蘗ノ類ヲ用

ベ 胃弱キ者ハ人參ヲ用柴胡ノ外

麻ニテ胃ノ氣ヲ升セ 肥ヌルハ

尿濁ハ多クハ痰ナリニ陳湯ニテ濕

ヲサ 赤キ者ハ心ヲ涼フスニ白芍

藥之類 ニ早者ハ下元ヲ補ヘ益

智草蒲ノ類 心虛ニ熱ノ濁ハ麥

門冬蓮肉地黄牛膝茯神遠志

之類 思慮過テ脾ヲヤブリ脾ニ

ヒヤク濁セハ厚朴ノ類 過房ニ腎虛

シ尿シケラシク濁ハ益智曲黍非子

地黄白芍藥龍骨ノ類

尿濁之治方

清心飲 心中ニ客熱アリ煩燥シタカ

濁ルヲ治ス

益智 遠志

麥門冬 人參

石菖 車前子

白朮 澤瀉

甘草 鱉 右剉燈心ヲ入煎シ食前

ニ用

連肉散 小便シタ濁リ夢中ニ精ヲ漏

スニコレ 連肉 益智 龍骨

右細末ノ米飲ニテ用

通靈散 心氣不足シ小便赤ク滑カニシ

或ハ白濁ヲ治ス 茯苓 益智

白木分右細末ノ白湯ニテ調下ス

澤瀉散心經暑ニアレフ小便赤ク

濁ルヲ治ス人參白木

赤茯苓香薷澤瀉猪苓

蓮肉麥門冬等右到煎服ス

伏兔丸思慮過テ心腎虚損シ瀉餘

瀝アツテ白濁リ夢中ニ頻ニ漏ス

ヲ治ス兔絲子兩連肉二右

細末酒ノ糊ニテ丸鹽湯ニテ下ス

半夏温猪苓水右末丸用

若肝脉弦ナラ青黛ヲ加ヨ

蓮子六湯心熱アカク濁ルヲ治ス

石蓮肉甘草兩右末空心

遠志九小便赤濁ルヲ治神變奇

特ナリ遠志甘甘草水ニ浸シ心

ヲ去ル益智右抹麴糊ニテ

丸臨卧ニ棗湯ニテ用ベシ

内經二膀胱利セハ癰ヲナシ約セ

サハ遺ヲナスト又曰下焦二血ヲ

クワ虚勞シ内損スハ小便自ラ

遺ヲ知ラス下焦虚寒ニ水液ヲ温

制スルコトアタワサハ小便タエス流

レイツ

仲景カ脉法三曰ク寸口脉微ヲ瀉

微ハ胃ノ氣不足ノユカス瀉ハ榮血

不足ナリ榮衛調ラサハ三焦通

シテ其部ニ歸スル所ナシ上焦

歸せサレ。ラキ出テ。中焦歸せ
サレ。穀ヲ消シ。飲ヲ引フナシ。下焦
ニ歸せサレ。遺尿失禁スルナリ。治法
ハ元氣ヲ補ヒ。心ヲ涼シ。房事ヲ遠

クスヘシ

治例

内虚ニ自汗スルハ。秘元丹

非子丸ノ類。内虚ニ熱アラハ。六

味地黄丸。八味圓ノ類。老人ハ

八味圓宜シ。去リナカフ。澤瀉ヲ除ケ

凡遺尿ハ小腸膀胱ノ陽氣衰脱スル

故ナリ。龍骨地黄益智。鹿茸辰

砂ノ類。是ヲ丸メ。食前ニ鹽湯ニテ

用ベシ。若シ虚熱ノ骨イキハ。黃芩

地黄白芍藥ノ類ヲ應抹メ煎シ。食

後ニ用ヨ

秘元丹

内虚寒シ。冷氣ハヲ仕メ。服滿

三服。汗イテ。遺尿シ足ヒユヲ治ス

龍骨三。訶子十。縮砂一。辰砂分

右細末シ糯米ノリニテ。丸シ用葱

茶ヲイム

家韭子丸。下元虚冷シ小便タラズ或白

濁ヲ治シ。元氣ヲ補ヒ飲食ヲ進ム

地黄。當歸各二。巴戟。兔絲子各一

杜仲。石斛。桂心。乾薑各二

右末シ酒ノ糊ミテクワシ鹽湯三角用シ

益智ヲ遺尿シ及ヒ小便多ク或ハ絶サ

多ク治ス。益智一。龍骨四。牡蠣半

川烏頭。去皮半兩。炒黃色。右細末シ酒ノ糊

九心二草煎湯ニテ用ヘシ

阿膠丹小便遺失スルヲ治ス

阿膠炒牡蠣鹿茸炙桑螵蛸酒

右等分末シモク米ノ糊ニ丸シ

心三腫湯ニテ用ユ

一方ニ桑螵蛸炙白龍骨分

右末シ毎服二錢ヒ空心三腫湯ニ調

下ス

一方下元虛寒ニ遺尿スルヲ治ス

中極ノ穴ハ臍ノ下四寸ニアリ

關元ノ穴ハ臍ノ下三寸ニアリ

右各三五壯ハカリヲ灸スヘシ

全九焦卷之四終